

水源禪師法話集 92

(2018 年 5 月 11 日 大阪合宿 1 日目)

2019 年 2 月 20 日

一乗禪の会



スリランカにて

目次

瞑想指導、アナパナ瞑想と禅法.....	3
ゴータマ仏陀を崇めないのはゴータマカ、正法ではない.....	6
ダビンチが描き残した図面の秘密、元素と DNA の仕組.....	8
ミャンマーの曜日、天体の動きとの関係.....	9
究極の秘密は口頭で教える.....	10
悟るには心にしっかりとした眼を持たなければいけない.....	10
仏教は軽々しく学んではいけない、命を賭けて学ぶもの.....	14
戦争に次ぐ戦争、再生と崩壊、原因は心.....	15
言葉でなく結果、何を体験したか？.....	16
仏教を深く勉強するには物理、化学の知識も必要.....	16
2200年前の西洋は仏教の凄さを理解していた.....	17
お釈迦様は無量の体験によって『宇宙の真理』を持って来ている.....	18
スメリアカルチャーをも超えるお釈迦様の沢山の凄い教え.....	18
ゴエンカ師の教科書はサンカラ・ウペッカーまで.....	20
驚くほど発達していたチベットの天文学.....	20
心が柔らかくて絹のようなお坊様.....	21
因縁による種によって時間をかけて心田が耕される.....	22
「阿弥陀」と唱えるだけでは浄土に行けない.....	22

質疑応答

光が観えても、自分の心が観えないと進歩していないのか、？.....	23
禅で培った集中力、仕事のミスが無かった水源師.....	24
眼耳鼻舌身意を使って、自然を深く観るから心が目線が出て来る.....	26
Knowing is Seeing. Seeing is Knowing. 自分で歩むしかない.....	27

水源禅師法話

瞑想指導、アナパナ瞑想と禅法

【水源師】

初めての方、瞑想の仕方について何かありますか

【参加者】

集中できない

【水源師】

呼吸はどういう風にされていますか？

【参加者】

呼吸は、鼻から吸うようにしてこのあたりで、空気が出入りを感ずるところで、今吸っている吐いていると言うような形でやるのですが、でもそれだと全然なので

【水源師】

その座り方は非常に素晴らしい禅法の座り方ですね。座禅。その座り方で気持ち良いですか？気持ち良ければ、それは非常に良い座り方です。

【参加者】

辛くはないです。

【水源師】

じゃーそれ続けて、もったいないから、鼻から吸ってね、舌を口の上顎にあてます。でゆっくりここから出して下さい。

【参加者】

口から出すのですか。

【水源師】

はい、口から。それで、目はここら辺に目を落として瞑らないでちょっと光を入れて下さい。

【参加者】

はい。

【水源師】

それでそういう風にもう少し目を開けても良いです。見れる人はもう大きな目を開けていますけど、目が乾いて痛くなりますから。

その時に、丹田でお腹が膨らんだ、縮んだと、そういうことをじっと観ていきます。それが慣れきたら今度は、数息観をズーっとされて、それでそれが完全に慣れたら数えなくてもよし。

それで吸う息は1としたら吐く息は2、2 倍の長さ、それを自分のテンポに合わせて。慣れてきたら 1 時間に 60 回位になったら相当深く瞑想しているということ。そこまでは直接行きません。ゆっくり 100 でも 200 でも 300 でも数えて。

そして一番最初に、お腹をぐーっと膨らませた時に、肛門をぐっと閉める、それで 1.2.3.4.5 と数えて息を吐きます。それを 5 回。このことによって、力が湧きますので、集中力が出てきます。南伝の座り方でアナパナは勿論いいのですけれど、そういうアナパナするときにはこういう風(足を組まない)にしてください。この座り方です。

【参加者】

座り方はこうですね。

【水源師】

はい、そうです。

それは、長時間座らなければいけないから、この形で行きます。

【参加者】

はい。

【水源師】

北伝のこれは、公安をするために座る方法で、こうギュッと絞めます。というのは時間的なもので、

北伝の方は一杯作務もありますけれど、南伝の比丘としたらただ座るだけですから、何時間も。だからこれには無理がある。まあそういう事でどちらも正しいです、その手法。

ただその手法がどういう風な因縁でそうなっているかということをしっかり分かれば良いのだけれど、説明なしにやらされた場合には混乱がおきます。それで、ただアナパ

ナでこうやるときは、本当にただ吸って吐くと吸って吐くアナパナ。

ここから法随観のダンマヌパッサナーに行くか、ヴェダナヌパッサナーに行くか、それからチッタヌパッサナーもこれの方法がありますけど禅ね。それからカヤヌパッサナー、この4つの手法をお釈迦様が伝えております。ただこれだけが、涅槃に達すると。ニッバーナに行けます。この方法以外には行けませんと。

ただその他の方法としては、海印海潮禅で観音様が表れて阿弥陀様が下りてきたと。そこで修業すれば必ずや涅槃に達すると、その通り。まあそういう事でその前に、

MARANĀNUSSATI、BUDDHĀUSSATI、METTĀNUSSATI、ASUBHĀUSSATI、それから32分身法、それからスケルトン瞑想、それくらいだね、それくらい。結局もう11の瞑想法を教えてくださいから大体、まあそういう事で。充分自分に合った瞑想法を選んで行って下さい。無理しないで。

【司会者】

吸う息が2だったら吐く息が4

【参加者】

それは、お腹の時もそうですか？鼻に移ってからですか？

【司会者】

鼻に移ってからではなくて。先生が言われたのは、数息が2だったら吐く息が4、意識は、ここ(お腹)に、ここ(鼻)でなくて膨らみ、縮み。

【水源師】

そう、アナパナはここ(鼻)

【参加者】

最初に言われたのは、口でやると言われたのですが、

【水源師】

勿論、口、これはね、禅法。アナパナは別。

アナパナは全部閉めて、ビパッサナーで目も閉じて、ただ息が鼻を通して入るか、入らないかを、まず完成させます。それからどっちの方向に進むか。

あなたは、そういう風な素晴らしい座り方をしているから、もったいないからそのまま禅法の方が良いと思いますね。

【司会者】

こっち(お腹)を意識する。

【水源師】

その禅法は、まず鼻から吸って息を出すと。その時に、口の舌は上顎につけて、そしてゆっくり離すと。空気をここから出すと。

【参加者】

鼻から入れて口から出すという事ですか。

【水源師】

そうです。

【参加者】

はい。

【水源師】

なぜこうするかというと、涎が出てきて中に飲み込みます。これを飲み込まなければ非常に喉が枯れてとても痛くなります。

将来ずーっとやっていく時に、涎が出て飲み込むようにすれば、長時間座れますけれど、喉が枯れれば痛くてとてもじゃないけれど座れません。そういう意味で、だから後はアナパナでやるときも口を閉めても良いですね。舌を付けておけば、涎が中に入って、非常に楽に長時間座れます。

という非常に利点がありますけれど、南伝の方は一切教えられずにただ座っているだけで、鼻から吸って出す、アナパナ。

まあ、それが正法ですけど、今のうちに心が散ってなかなか座れないと、そういう事で、こういう北伝の座り方も非常に素晴らしいと思います。

ゴータマ仏陀を崇めないのはゴータマカ、正法ではない

ただ北伝の方はデバダッタのゴータマカと言う宗派が未だに一杯紛れ込んで、色々な間違った教え方をしてそれがどこから来ているか？仏教やっている方も分からない。

どれがゴータマカかどれが正法か。それは体験すれば、デバダッタの誤法がしっかり入って、仏を崇めないと。ゴータマブツダを崇めないと言う事ですすぐ分かります。

それが崇めていない場合には、ゴータマカの誤法で、さも仏教の様ですが、仏教の教えではありません。仏の教えは仏の教えから仏に伝わって、ディーパンカラに認可されて、その後発生するものであって、お釈迦様が認可されないで、仏だと言うのは、これは魔経になりますから、気を付けてください。絶対ありえないことです。もうそこまで

狂って恐ろしいと言う事も分かっていない、と言う事です。

それで特に周りの人が、そう言ったのかどうか、そういう事をした人たちはどういう所に行くか恐ろしさも知らない、と言う事ですね。だから仏罰と言うのは、凄い事です。

結局因果の関連が、去年言ったように絶対に朝鮮半島で戦争が起こらずにアメリカも手を引いて、この日本の地には、ミサイルも来ないし平安になりますと。

というのは皆さんがもはや法を持ったから、その宇宙の因果関係で起こり得るはずがない、と言うことです。

それ程仏法と言うのは凄いのだから。ただその仏法を自分が分かったようにめちゃくちゃにこう言った、その恐ろしさというのはどこまで恐ろしいか、まあそれすら分からない超気が狂った状態です。それだけは、気を付けて。

ただ黙々と最初は座って淡々とやって行けばいいのです。棚ぼたもなし、ショートカットもなし、只修行あるのみです。では、それをお願い致します。



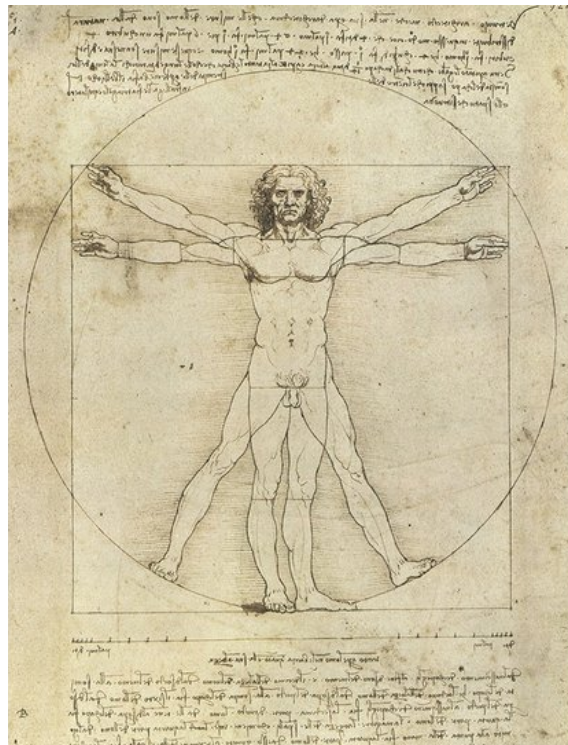
スリランカ サマーディブッダ

ダビンチが描き残した図面の秘密、元素・DNA の仕組

【水源師】

また、大阪に来て一年ぶり、早いですね、時間は。あの寒暖の差が激しいので、帽子を被ったり、体を冷やさないように、遠慮なく。

この図面どういう事か分かります？



レオナルド・ダ・ヴィンチの「ウィトルウィウスの人体図」

【参加者】

全然分かりません。

【水源師】

見覚えはありますか？

【参加者】

見覚えはあります。はい。

【水源師】

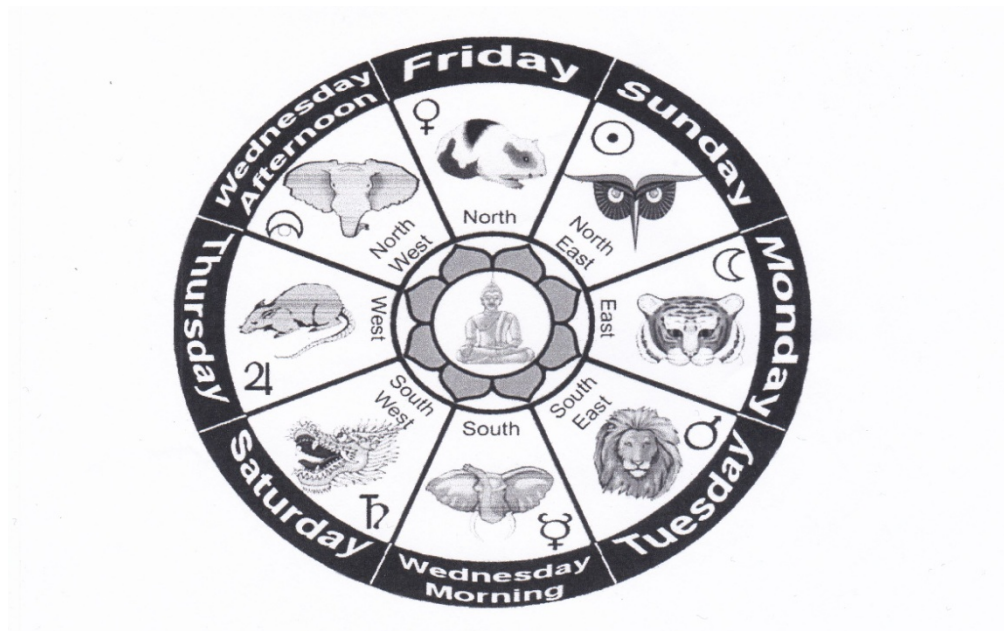
何を意味しているか分かりますか？

これはね、地球と月とそれから人間のセックス。男と男性の根本のセックスカラパと言います。元素、DNA の仕組みの一番重要なところですね。これは仏教をやれば分かる事であって、法随観のナーマ、ルーパのセックスカラパを観なければこれは分からない。それだけ仏教の教えは深いものです。

それで顔と一番上の丸書けばそれが大きな円が 3.66 対 1、小さいのが月の大きさに 1、とすれば 3.66 が地球の大きさ。だから私達の体は、密接にこの地球と関係しているわけですね。

ミャンマーの曜日、天体の動きとの関係

この絵は何の事が分かりますか？



ミャンマーの曜日。其々に、仏の祭壇があり、生まれた曜日の仏に加護を祈る

土、日、月、火、水、木、金。それはミャンマーではとても大切な、何曜日に生まれたかと。それが結局、月は33度 NO1。それからマーキュリーが西洋では一番速く 2.5 度で空を動きます、一日。それでビーナスがそれに近い速さ、ちょっと遅れて。太陽は1日に 1 度、その後火星は 3 日か 4 日かけて動きます。その後木星、ジュピターは、19 年かけてゆっくりと動きます。一回りする。それから後は土星が 29.5 年に一回くると周るという事で速さと組み合わせれば、月、火、水、木、金、土、日と。それを書けば、7

つ星になる様になっています。という風に私達は、何も知らずに、常にこれも重力で体に影響してきます。という事は、仏教というのはただ経典を読めば良いとは違います。

究極の秘密は口頭で教える

ナランダ大学では、天文学の天文台があるのですよ。ご存知ですか？ナランダ大学の文献が3か月燃えたのですね、3か月。ミャンマーは、3日三晩、それでも凄い火が出て。それだけの知識を仏教の方は失ったわけです。

だからお釈迦様は、文献に書けば消失しますから、全部口頭で教えて、やはり私も、究極の秘密は、発表しません。必ず真似て変な事をするからです。つまり究極の所はもう口頭で教えます。体験させる道だけです、道(Tatha:如、一切の不変の理法)。

海印海潮禅、あれが極意で、指南はするけど、あとは本人淡々と突き進むしかありません。

すぐに出ないからと言ったって止めるのは、幼稚園の人はすぐ大学を卒業するわけではないし、博士号を取るわけではないです。一般の人はすぐそれを狙いますね。

そうしたらもう、コンピュータープログラムをポーンと押して自分のチップスに入れば良いのだけれど、それはもう人間じゃないですね。コンピューターで何の感情も無いし、もう完全に人間から切り離されてしまう。この五蘊の素晴らしい心と直結した事ね。何故悲しみが起こるのか、何故嫌いなその嫌なことが起こるのか、何故怒りが出てくるのか、何の感情も無く生きた屍になるのか。

悟るには心にしっかりとした眼を持たなければいけない

その逆が、ブラフマ・ビハーラのメッタ、カルーナ、ムディター、ウペッカーの世界の大世界があるわけですね。体の機能が心に直結しているわけですよ、ここに。法随観はそこにあるわけです。これが般若心経の真理。だから何を勉強しているかという、何の為に経典を、読んでいるのですか？何の為に仏教を勉強しているのですか？何の為に？何の為に勉強していますか？

【参加者】

まあでもやっぱり、自分が悟りに近づいて行く為に。

【水源師】

悟りとは何でしょう？

【参加者】

悟りとは？そうですね～。
まあ自分が学んでいる所では、真如の世界という所に辿り着くと言う。

【水源師】

真如の世界を観るにはどういう事が必要でしょうか？

【参加者】

どういう事ですか？

【水源師】

はい。

【参加者】

まあ先ほど仰ったような、やはりその瞑想ですか？

【水源師】

そう。
それを得るにはどうしますか？

【参加者】

瞑想を得るにはですか？

【水源師】

その眼。

【参加者】

智慧という事ですか？

【水源師】

智慧じゃない、心眼。

【参加者】

心眼。

【水源師】

心眼、正法。正法眼藏。

【参加者】

八正道という事ですか？

【水源師】

勿論それは基礎。だから、悟りの世界に入るには、何が必要なのでしょう？

【参加者】

継続すると言う事ですか？

【水源師】

心。

【参加者】

心？

【水源師】

心がしっかりした眼を持たなければ何も観えないですよ。

【参加者】

そうですね。

【水源師】

心がぼーっとしたら自分が分からないでしょう？

【参加者】

集中するって事ですか？

【水源師】

心が何をしているか分からなければ、真理どころか変なことをしてしまいます。その悟るには、心にしっかりした眼を持たなければいけないのです。そのしっかりした眼を持つという事はどういう事？

【参加者】

あのちょっと

【水源師】

これはレンズ、レンズが歪めば歪んだレンズじゃ何も観えない。

【参加者】

はい。

【水源師】

その情報もね、架空の絵に描いた情報か、本当の情報か、それすら分からない。やっぱりお猿さんがバナナの絵を見たらそれを一生懸命取ろうとする、それが本物か、偽物か分からない。それで、私たちは悟りと。一体悟りという事の意味は分かりますか？

【参加者】

えーっと、無為涅槃という事ですか？

【水源師】

無為涅槃という事はどういう事ですか？

【参加者】

まあ要は肉体を持たない状態で、煩惱と言うものがなくなり、無明というものが打ち破られた状態。

【水源師】

そうしたら、無色界はどういう事ですか？

【参加者】

無色界は三界の中の一番上の世界ですけど、でも迷いの世界と言いますよね。

【水源師】

でも、あなたが言った体を持たない世界でしょ。

【参加者】

あーまー、自分の知識の中では、そういう風に学んできたので、

【水源師】

体験なさい！

【参加者】

はい。

【水源師】

そこで大間違い。

【参加者】

はい。

仏教は軽々しく学んではいけない、命を賭けて学ぶもの

【水源師】

人生かかっていますよ。もし頭だけで考えて、体験しないで言ったら大変な事になります。無色界には体ありません。アルーパ、物質のない世界。もし、大学でね、そんな出鱈目なことを学んでどうします？

先生も教えてくれない。涅槃という世界は凄い世界で、そういう言葉を使う事自体がおかしい、体験なしに。お釈迦様はその言葉は使わなかった。あまりにも軽々しく經典でも分かったようなこんなことばかりやっている。

命をかけてヒマラヤに行って、ネパールの山を越えてインドに入って、そして命をかけてまた戻って、チベットのお坊さんはやっています。

もう朝から晩まで瞑想、それからヨガ、ヨガチャラ、ヨガカラ、大乘ね、私たちの大乘、五体身とただ座って本読んで一体何の勉強でしょうか。

仏教と言うのは、哲学を超えて宇宙工学、物理、数学全部解らなければいけないのに、じゃ一体何の勉強しているのですか？

全てが繋がって、いるのです。それで私がこういう事を言っているわけです。宇宙の運行から人間の体、これは五蘊に関係してくるからです。そうしたら幼稚園の生徒が何も分からないで言っているのと一緒にですよ。それで自分はもう最高のエリアの涅槃とか、言葉で分った様な気に成りますが、その世界に到達するのは大変な事です。南伝では修行中に涅槃の言葉を発しません。それでそういう言葉をもし自分がそうだと思ったら、まあ無量永劫、まず仏に出会えない。だから非常に気を付けなければいけません。ミャンマーではそんな事は一言も誰も言わない、怖いからです。

だから達磨大師様が、命をかけて中国に来て 120歳かの時に来て、150 歳過ぎてパミール高原を渡ってカブールを通過してインドに帰って行った。それだけ凄いものを置いて、未だに經典仏教ですね。

今から 1200 年前弘法大師様がね、これを深く注意しました。深く深く注意したのです

よ。1200 年経って未だに経典ですね。体験無に漢文仏教典を読んで分かりますか？

【参加者】

あー、分からないですね。

【水源師】

そうでしょう？分からないように書いてあるから。あれを解説するには、まずサンスクリット語をちゃんと分かって、それを二千五百年、六百年前の使い方、それにパーリー語、そういう事を外しては経典を読めません。1200 年前の弘法大師様の御言葉読めますか、日本語です。

それが外国のサンスクリット語の中国の訳をする前の言葉ですよ。千、二千六百年前。本当に体験もなしに、それが分かると言うのは、絵に描いた餅と同じです。

お釈迦様はこう言われました。法で涅槃を観るには、カヤヌパッサナー、ヴェダナヌパッサナー、チッタヌパッサナー、ダンマヌパッサナーだけですと。ダンマヌパッサナーは難しいからチッタヌパッサナーを、達磨大師様が中国に持って来られて、六祖大師様がそれをヒンズーの究極の秘密で温めると、それなくして一般の人は涅槃だの阿弥陀だのそんな事ばかり言っています。

一般の人は良いけれども、そういう人に教えると言うそういう立場に行く人達は、よほど気を付けなければ、よほど命をかけて勉強しなければ。

高野山でも 12 年間山に籠ってそういう荒行をする方もおられます。チベットにいても火も何にもない凍る高—い山で瞑想します。ミャンマーでも毎日 10 時間は座って、10 年 20 年座って、それでもう諦めずに座っています。

私は運よくスーッと行ったのは、過去の因縁によってね、過去の因縁。因縁ほど大切なものはなく、全ての因縁を大切に。

この慈経に書かれているように、人を軽んじないこと。自惚れ内ない事、人を妬まない事、絶対に裏切りはしない事、この世でね、裏切らないで生きていくと言うのは非常に難しい、ほとんどそれで落ちてしまう。大統領であろうが、首相であろうが、友人と名をかたっても、何十年も経つうちに必ず裏切ってしまう。その裏切りと言う事は大変なことなのです。不義(アクサラ)で、義(クサラ)なし悟りは不可能。

サマタでね、瞑想の止観、止禅で大事なことは、ブラマビハーラ、メッタ、カルーナ、ムディター、ウペッカー、だから仏光山の星雲大師がそれを掲げています。

これが心の基本、これが分からなければ、メッタが憎しみに替わる反対、カルーナの反対は悲しみ、ムディターの反対は怒り、ウペッカーの反対は無感覚、一番恐ろしい。今まっしぐらにその世界に入ろうとして、ロボット人間、生きた屍ロボット人間、感覚がないのだから、悟りの話も何も無いし、麻薬やったって、何遊んだってもう何も感じない。

戦争の次に戦争、再生と崩壊、原因は心

まあ恐ろしい世界に突っ込んで、ジェット機だのロケットだのそんな飛ばしても、過去に何回も核戦争をこの地球で起こった原因は、やっぱり心。

王様が怒り狂って戦争を仕掛けて、ペルシャ戦争、トロイア戦争、日清戦争、関ヶ原の戦いとかね、止むことがない戦い。なぜ永遠に戦うのかは、やはり心の問題ですね。やはり戦争が一番いけないですね。戦争で最もいけない事は、罪なき女、子供を殺すこと、今は無差別でしょ。それも嘘をどんどんついて、不義の次に不義、あれやったーこれやったーと言って、無実の国を攻撃するのは、ホーリーローマーエンパイヤーの手段で、自分でやって相手に罪を着せる。それで、罪のない人を徹底的に攻撃します。弘法大師様が言いました。過去無量の遠い昔に、インドの王が自分の願い子供が欲しいと、なかなか出来ない。それで12歳を過ぎ、その肉を裂き天に捧げたと、まあユダヤ教もそれをしましたね。人の命をささげる。

でそれによって8つの鬼が出たと、これが無量に発生して次から次と未だに勢い衰えず必ずや崩壊させて、また出てくればこれが崩壊させて。この地球が永遠に続く無量の中で、地球も発生しては消滅、発生しては消滅、全く今宇宙天文学で言う実態とは遠くかけ離れた実態なのだけれど。それすらどういう風に解析しますか？悟りが分かっていたら観えなければいけないでしょう？

言葉でなく結果、何を体験したか？

だから、ただまずジーンと座って、本を読むのも良いのだけれど、それに惑わされない様に、まず自分とは一体何か？それが分からなければいくら勉強しても何をしてても。それは丁度達磨大師様が、武帝に「いくら功德をしてもそれがね、ザルに水をかけるのと一緒ですよ」と。この一生は非常に短い。

わたしも今年で72歳になるけれども、本当にまあ、あつと言う間の人生。ま、こうして少しは皆さんに仏教と言う私の観た目、偉いお坊さんの心を伝えることが出来たかもしれない。と言うのは、やっぱり結果がありますからね。言葉じゃなく、結果。何を体験したか？そう言う結果を皆さんが出してくれますからね。

やっぱり浄土三部経だったかな、仏説その中の体験が出て、一番難しいところ。法然上人依頼そう言う体験をされたと言う事は聞いたことは無いし。(妙高人)浅原才一さんが、凄く修業されて、アナパナですね、吸うも阿弥陀、吐くも阿弥陀とそれを、アナパナ。という風な極意を誰かから教わって、それを実行されたと。それも本も読めない字も書けない、ただただ働いて、確か下駄屋さんでしたかね、下駄を作っていた。

仏教を深く勉強するには物理、化学の知識も必要

まあ、私達は 1920 年からプリンストン大学の方式によって、全世界が統括されて、頭を使わない教育をされていますからね、詰め込みで。詰め込みで回答したら OK と。分かっても分からなくても OK、そして実際にそれを使って人の為に役立つものを作ったら良いけれど、全てそれはニコラ・テスラさんの electromagnetic エレクトロマグネティックを応用しただけで、現に何も新しい考えで作っていない、コピー。

今から 150 年前にニコラ・テスラさんが、発表した事で、水が地上から上に上がるという代案もね、交流の考えは人間にはない、交流はその事、上下、上がって下がって、交流。全てはエジソンの direct current ダイレクトカーレントで上から下に落ちると。

でも、今、私は新幹線に乗って来たけれども、交流のモーターで出来ている。ダイレクトでは出来ない。

やはり仏教を深く勉強するには、そういう最低限の知識も必要ですね。

2200年前の西洋は仏教の凄さを理解していた

哲学の真髄は、やはりソクラテスのオブザベーションですね、オブザベーション。やはり心眼でものを観ると。ソクラテスは文字も書けないし、読めないし、ただ自分の観た事、聞いてプラトーと言う偉大な生徒を出し、そしてプラトーはアリストテレスと言う哲学者を出して。やはり原点は、スメリアカルチャー6000年前の基本の上に乗ってやっていますからね。

それを超える教えをお釈迦様はやっていました。現在は、もう方向が 180 度違う事ばかりやっています。そうしたら、もう私たちの世界は消滅ですね。

西洋に負けてしまって。それで西洋の方からも、アレキサンダー大王が、カブール旧インドに来て仏教の凄さが分かったのです。2200年前。

だからお釈迦様はこれだけ大きいのですよ、そのブロンズ像では。そのアレキサンダー大王が、こんなに小さく、こうなのです。それだけお釈迦様は凄い方なのです。

今は、そう言う文献も無いしね。でもカブール行って見て下さい、ちゃんとその像があるから。フランスの学者はちゃんと知っている、彼らは自分のものにしている。一生懸命ダライラマ法王にお願いして、そしてチベット大蔵経を訳そうとしていますね。

それでバチカンでは1601年あたりかな、その時使節団をマリオ何とかと言ったなあ、という人が、広州からチベットに上がって行って、噂を聞くわけですね。

「チベットでは大蔵経を作っているのですか？あの一それ欲しいです」「いや 40 年かかるからその時きてくれ」と。そして 40 年後にまた、1640 年に上がって行ったわけね。それで、「いや、まだ出来ていない」と。

それでチベットのラサで7年待って、1647年に完成して、それをすぐローマに持って行ったわけです。というのはもうイスラムが来て、ちょうど1100年あたりにナランダ大学も燃やされたし、その200、300年前に、200年前から100年前、全部チベットへ上げて行ったわけです、教授も先生から文献も。だから一番文献としては、どうしてもチベット大蔵経を観ないといけない。高麗大蔵経もありますけれど。唐大蔵経とか、その後一杯出来ているけれど、それでパリー語の経典と照らし合わせて、そして瞑想してこれがどうかと言う事が分かりますね。

お釈迦様は無量の体験によって「宇宙の真理」を持って来ている

瞑想すればね、お坊さんも過去生きているから、私も過去を観た場合はちょうど映画のように全部わかるのですよ。これが本当か、これは本当じゃないかと。過去も何も観えないのに、それで解析すると。これは不可能。

という風に法随観はやはり難しい、ここまで行くには。禅定に入って、ずーっと何時間も座ってそのサブジェクトをやらされます。その過去を観るのもそんなに長くないのですよ。ほかにやる事が一杯あるから、その中に的確に過去のルーパと現在のルーパと未来のルーパを繋がないといけないわけです。これはもう量子力学のエリアで、それくらい難しい事だけでも、お釈迦様は無量の体験によって其だけの力量で、持って来ているわけです。科学以上の力を持って来て観せます。

だからよく私の先生が言いました。「パスカルはもし私が、真理を分かった場合には、この地球が今爆発して死んでも幸せだ」と。つまり西洋のパスカル先生でさえその悟りの意味を深く理解しているわけですね。たった一つの真理がわかったら私は、この地球が今爆発して死んでも幸せだと。だからお釈迦様は無量の宇宙の真理を持ってきているわけですね。

この前も言った様に NASA が遠い彼方のギャラクシーがね、一瞬にしてフワッと消えたわけです、フワッと。自爆したわけですね。アンチマターか何かでさっと消えた。それだけの超化学を持っても心をしっかりしなければ、帝国どころか銀河まで消してしまうわけですね。

もう NASA はある生命体は、宇宙のかなたで太陽から直接エネルギーを取っている文明もあると。それで仏教は、それを超える力の知識がなければ、可笑しいことになりますね。それをね、ちゃんと絵に描いた禅師とか、そう言う詩とかを観れば分かるけれど、発表も何もしないで、悟った、それは話にならない。

まあそういう風に仏の教えと言うのは、もういくら涙流してお礼言っても、こう頭下げても、感謝しきれないくらい凄い事なのです。

スメリアカルチャーをも超えるお釈迦様の沢山の凄い教え

やはり六十の時は、ここまで分からなかったけれど、七十過ぎてようやく墓場に足を突っ込むようになって少しは観せてもらった感じですね。絶対に間違いないと言う事です、なぜ私がその後エチオピアに行くかと言ったら、やはり一つ不思議な事があるのですね。チベットのラサの前にオベリスクがあるのですよ。こう、塔があるでしょう？天辺が三角、それでそれが、エジプトでは必ず建っているし、ローマもあるし、フランスにもあるし、ロンドン、アメリカ、ニューヨーク、もうその都市は全部オリジナルエジプトのオベリスク持って行って建てているわけ。

一番びっくりしたのは、何故このオベリスクがあるのか？と。丁度カトマンズからお姫様が来たわけですね。それで中国のお姫様、その時の王様が2人の妃にして、その時に作ったみたいですね。

それでこの地球と言うのは、ソフィアと言ったでしょう？バガンもみんな上から見たら十字架でしょう？そのオリジナルの2500年前にできたと言われるその定説と実際は違いますからね。私が聞いたお坊さんからの話は 2500 年前に最初に出来たお寺だと、そのミャンマーでは、やはり上から見たら十字架でしょう。

それで一番不思議なのは、十字架を切り裂いた石器があるのですよ。ポルトガルで。二千万年前に使った石器、人間がいなかったからあるわけないでしょう？それをちゃんと100 年前くらいに発見したけれども、それから百年経ったら、それを二百万年前と書き換えるわけです。それで都合よく今の考え方に合わせる様に。

そして今度はそれを隠すわけ。ちょうど石の切り方もちゃんと統計的には分かるけれども、私達の文化知識に合わない。そしてこの考古学者は二千万年前の地層から出てきたと、発表していたのです。

だから何故か、ブラフマダッタ、ブラフマダッタと、ジャータカ物語でお釈迦様がお話しされるわけですねずーっと。何故、こういう風に何回もジャータカ物語でね、ブラフマダッタの話しをされるのかと。遠い過去の無量、でもそういう本当の考古学オックスフォード大学のレポートとかね、アメリカのアリゾナ大学とか、そういう学者はどんどんこう発表するわけですよ、認められようが、認められないようが、プリンストン大学とか、エール大学とかそういう学者が時々一杯発表するわけです。そしてそういう文献とこういうジャータカ物語のお話をずーっと点検したら、「あら、なかなか合うね」と。

というのはカルフォルニアのゴールドラッシュの時にね、金を取るためにこう山を掘っていくわけです。山を掘ればちょうど 5000 万年前の地層の中に人間が作った壺とかちゃんと品物があるわけです。深い山の中。だからそう言う時代と地層学からみたらこれがピッタリわかるわけですね。

それにプラス、スメリアカルチャー、その前の巨石文明のメジャメント、1 メガリスティ

ックヤードと言うのが、82.9cm。それが独自にカーナックという所は何キロにもわたってこう石を並べているわけね。それがフランスの学者が調べたら、地球の緯度、経度にピッタリと合って、それで、そのメジャメントも、アレックス・トム、オックスフォード大学の機械科工学の教授が出したそのメジャメントと違いは髪の毛一本だけ。

それで昔は366度を使っていたのですね。だからアメリカのワシントンには、この366メガリスティックヤードで全部出来ている、基本設計は。という風に私達には遠い、遠い過去だけれど、そういうものを超える凄い教えがお釈迦様の中に一杯あるわけなのですね。

もうインドラの網の目のように人間の頭を完全にこう狂わせて、仮想現実社会だから、現実と思う仮想の社会なわけですよ。特に法華経にはその事を、最後の方に全ては戯作であると書かれているけれど。こう言う実態をズーと観なければね、「あ、戯作」それでお終い。「ああ分かった」このギャップは凄く著しいです。解析全く出来ないからですね。正しくない知識をインプットしたら、何も解らないでちょうどコンピューターのボタンを押したのと一緒で、可笑しくなりますね。やっぱり全ての回答は自分の心の中にあるから、無量の時間を生きていますから。

ゴエンカ師の教科書はサンカーラ・ウペッカーまで

やっぱりまず座って、そしてその中から泉の様に叡智が沸き上がって、それを解析する手法がやはりお釈迦様の教えた方式で、ヴェダナヌパッサナーはもうズーッとやって行けばね、凄い現象が起こって行くわけね。ニミッタも体から出るし、それを指導して的確に教えて行かなければいけないわけですね。

ところがゴエンカさんの教科書見たら、サンカーラ・ウペカーで止まっていました。バングラからサンカーラ・ウペカーその間で色んな現象の悟りがあるわけですよ。それがその教科書にはない。ただ鼻を感じる、その繰り返し。その時に的確に指導していけば、サンカーラ・ウペカー、お釈迦様の教えた16の叡智の悟り(MagaNana)の中で、11番くらいまで行くわけですよ。

悟りと言うのは1番から16番まであってね、どの悟りを言っているのかという事も明快に分かるわけですよ。絵にしたり、話させたり、文字に書かせたり、コピーしているかどうかもあるわけですよ。全部各々の原曲で言わなければいけないわけですよ。その歌手が歌うヒット曲みたいに。コピーだったら誰もお金出して、コンサートへ行きませんね。

やっぱり先生と言うのはコピーかどうかすぐ分かる。もしコピーで回答したらもう即刻道場から追い出されます。ミャンマーはそうなのですよ。厳しいですよ。全て自分の回答で行かなければ。だってそう言う風に口伝えみたいに pollution ポリューションが入れば純粋な教えが、もうめっちゃくちゃになる、ちょっと立て方が狂ったら、その大きな巨大な建物は地震で崩壊するでしょう、まあそういう事なのですね。

驚くほど発達していたチベットの天文学

それでなぜこのダビンチの絵を持って来て見せたりしているのか、ナランダ大学はそれ以上の知識を持っているのですね。

私がチベット文献を読んで一番びっくりした事はね、北京のチベット文化を展覧会で一般公開しているお寺があるのですよ。チベットの天文学に興味があるから行って、色々こう機械とかインストルメント instrument とか見せるけれど。

それでトロント大学には、チベット経典があるわけです。一般の人は入れない、私がたまたまそこに入ってチベット経典観て、1850年代の文献があるわけで、絵で描いてある英語と一緒に。それを見てびっくりしたのは、もう150年以上前にもう200年だね、そうしたら金星の事を事細かに観ているわけ、解析して。いやーその金星のそういうのは一般の人だってなかなか見れないのに、ちゃんと大きく拡大して。だから隠していたわけです。

中国のチベット博物館では、まあ本当になんて言うのかなあ、天文学も非常に低いようにそういう風にやっているけれど、トロント大学の隠された経典読めばとんでもない、凄く発達してましてね。まあそう言う事なのですね。仏教を深く研鑽しているお坊さん方は、やはり真剣にあらゆるサイエンスそれから、生態学、医学、薬草学ありとあらゆる事をちゃんと持って居られますね。

心が柔らかくて絹の様なお坊様

「何故そんなに発達しているのですか？」と。3歳の時からチベットのお寺に引き取られて、何故かと言えば、何年お寺に居たかによって階級が違うわけです。だから3つから20年いたら23歳。20年のワサを持っていると言うのは大変な事でしょう？43歳なら40年。なかなか40年のワサまで行かないですね。

まあそう言う意味でお医者さんにならせる為に、お父さんが莫大なお金を積んでチベットのお寺にはいったけれど、この方かこう言っていました。「やはり3つの時にお寺に預けられたから、もういつも心が痛い」と、両親の愛が得られないから、だから式たりとか、早く入れれば良いというものでもないし、それで17年か8年ズーッとやってお坊さん辞めてしまった。それでインドに住んでいます。それでチベット仏教に貢献しておりました。

お坊さんは仏教に深く帰依して勉強しているから、心は凄く柔らかくてね、ちょうど絹の様な心ですね、サラサラサラサラ。それでチベットの28歳のこのお坊さんを、中国の国境を渡ってネパールに入って、ネパールから無事にダルマサラまで連れて行ったのです。このお坊さんがね、何故行くかといえ、やはり博士号ゲシュラバンバと言ひ

ますね、ゲシュラバンバの試験を受けに行かなければいけないからです。

今度は、中国のどここのお寺に居るから来て下さいと言う、そのお寺の電話も持っているのだけれど、未だにそこには行ってないけれどね。

という風に、親切に色んな事を教えてくれるのだね。その方は英語言えないから、またたまたま英語ペラペラな中国の方がいて通訳してくれるわけです。

因縁による種によって時間をかけて心田が耕される

という風にやっぱり因縁ですね。最終的には因縁。それで人を絶対に裏切ってはいけませんと。まず心、心これが仏教の真髄で永遠なる課題。それで心が、やっぱり純粹で人を裏切ることもなく、ブラフマ・ビハーラのメッタ、カルーナ、ムディター、ウペッカー。それで行けば、人を裏切るような心になるわけがないでしょう？

これが法随観では一番大事な所ね、これ通過して。それでその後ちょっとやらせて。今度はもう実際に四界分別に入っていくわけですね。物質は何かと。アルーパ(無色)、結局アルーパと言うのは物質のない瞑想法ね、カシナでやらせます。

その体験があるから、何が物質か、何が物質でないかという事をしっかり体験させます。という事はこれ全てお釈迦様の諸法。

それを達磨大師様が持ってきたけれど(達磨多羅禅経で)あまりにも難しいので六祖大師が空の世界を入れてそれから、もう一回戻るのでね。戻ってからどんどん經典を勉強するのは。それで經典が能く分かるわけですね。

だからチベット仏教はまず3年間經典を読ませる3年間、朝から、その後それを辞めて、修業、修業、修業、修業。そうしなければ經典の意味がわからないからです。まあそれを読んで、その後はもう修業だけ。それで戻った時にこの意味は何か、この意味は何かとだんだん分かってくる。

だって般若心経を私も全然分からないし何を意味しているのかも分からなかったけれど、やっぱりこうして法随観をしっかりと やって、それで年数経ってこうして皆さんがもう心の心田がよく耕やいてきたから、今年の忍野八海で事細かに説明したのがその事でね。

突然それを言っても畑が良くなってないのだから、どうせ種が無駄だしね、やっぱり時間がかかりますね。

「阿弥陀」と唱えるだけでは浄土に行けない

【水源師】

Dさんとはもう10年の付き合い、よく頑張っただこまで来られて、やっぱり不思議でしょう？

【参加者】

そうですね。

【水源師】

頭でいくら考えても分からないでしょ。こうして 10 年付き合ったお陰でご褒美を一杯貰って、Cさんもそうだし、まあそういうご褒美は、日本の国一つ上げますからと言ったって、この体験はもらえないですよ。本で書いているだけで、本でも明快に説明してないしね。だからそれも一つの悟りなのですね。もしCさんがね、天皇陛下になって日本の国を差し上げますから体験させて下さいって、その体験出来ますかね？

【参加者】

いやーそれは分かりません。

【水源師】

そうでしょう？そう言う事です。確定できない。これは自画自賛ではなく本当に聞いてみて下さい。体験された方がいるのかどうか？文献があるのかどうか？

それである博士号課程のその後なんて言うのか、そのままズーッと勉強して、阿弥陀経の事で何をしても、阿弥陀と唱えれば、阿弥陀の国に行けると。いやあそういう事は絶対ないと。経典を見せてくださいと。それで一生懸命大学で経典探したけどないわけです。

それで大学院の博士課程を終わってその後何か6年以内に論文出して、そういう教官の中にいる人が、すぐ辞めました。信じ切っていたわけですね。(信じる者は救われる、そうなのでしょうか？)。私は経典読んでないですよ。私は瞑想して絶対あるわけないから、経典を見せてくださいとお願いしましたが、ない。やっぱりない。いくらなんでも嘘を書けないです。それこそそういう事を書いた人がいたらそれはもう仏罰と言うか、仏を殺す事になるからね。もの凄く恐ろしい事です、それは。それ、まあ一般の人は分からないから、それでそれを信じてもし疑似浄土に行ったらどうしますか？まあそういう事です。

まあ、時間、質問あればどうぞ

質疑応答

光が観えても、自分の心が観えないと進歩していないのか、、、？

【参加者】

じゃあ、先生よろしいのでしょうか？ 自分の修業が足りないと言われればそれまでなのですが、先生は先ほど慈悲喜捨の話をされて、下手をするとその反対のところに行ってしまうと。

【水源師】

そうです。

【参加者】

それで自分が今ここで 2 時間瞑想させて頂いて、一時間目はちょっと眠くなって半分寝たような。2 回目は眠くなくてきちんと瞑想出来て、正直その時にニミッタがきれいに見えます。

【水源師】

おお凄い。

【参加者】

けれども続きません。え一つとまあ半分半分くらいだと思います。その残りの半分と言うのは、先生が先ほど言われた慈悲喜捨の反対です。近しい人に対する怒りがでたり、イライラが出る、忍野の合宿でもお話しさせて頂いたと思いますけれども。

それで慈悲喜捨の反対の感情に自分は気が付いてます。気が付いていますが、それはしばらく続きます。気が付いている、こっちに集中すると光が出てくるその繰り返しと言うか、何分続いているのか分かりませんが、2, 3分毎なのか、5分毎なのか覚えてないのですが、その繰り返しです。

それで質問としては、そういう仮に光がニミッタかどうかそれは良いとして、光が見えていても自分の心が観えなければ、何かその自分の修業としては、あんまりうまくいってない、進歩していないのかなあ？なんていう風に考えてしまう。

【水源師】

それは贅沢と言う事で、そこまで気づくだけでも凄い事だよね。普通の人には分からない。ダライラマ法王も怒りが湧いてくると、ちょうど石に刻んだみたいに、強烈に絶対取れないように。それでもつとなれば結局土に描いたように時間がかかるけれども消える。もっと修業が進めば、怒りが湧いても、水の中の砂に絵を描いたようにずっと消える

と。それはやっぱり強烈なそれをね、そこまで行くにはダライラマ法王だから出来るけれど、私達はやっぱりそこまで一瞬にはならないし、私だってこの頃少しはそこに近づくのかなと。遠くから、ぐーっと全て観える様で、それに巻き込まれない様に、巻き込まれない様に。

禅で培った集中力、仕事のミスが無かった水源師

やっぱり年齢も必要ですね。何故かといったら、若い人はホルモンが強いからね、肉体的に。やっぱり怒りとか色んな事が強烈に出てくると思います。それはそういう風に出来ていなければ結婚も出来ないし、運動もないし、ゲームもしないし、生まれながらにして聖人というわけにはいかないから、やっぱりその過程で。

私も50代の時は、こういう世界に入っていない時は、まあまあ出来るだけひっそりと人に合わずに、人に左右されない時間帯で生きていたから何とか出来るけれど、それで仕事もね、最も静かで人に会わない所を選んで、まあ選べる立場で何にもしないで。その何にもしないのが一番つらいね、他所から見たら一番楽な一番。仕事が激しければ、もう8時間すんだ、あ、帰ろうとなるのだけれど。そうなのですよ。何にもしないと言うのは一番つらい事、時間が経たないのです。

それで私はもう退職する前は、年数もあるからね、人の来ない、誰も来ないところで、まあ本を読んだり何しても時間経たない。ところが強烈な忙しい所はね、もう16時間8時間やったら、ああもう帰る、いや頼むから居てくれと。もう行列だからね。もう一日に2千万円売り上げるから、間違えば、私が損します。それだけ何て言うの、会社は損しないように作っているから、失敗したらアツと言う間に百万なくなっちゃうよ。働くのが私一人だけですよ。インスペクター(監視者)が6人じーっと見ていて、まあそのお金取られない様にとか。

もう8時間も居れば、用もたしたい、トイレにも行きたいでしょう？「閉める」って言って、バーンとドア閉じてね。それで帰ってきて用をたして。それで「もう帰る」と言うと、「いやあ、頼むから」と、仕方ないなーとまたやって。そうしたらもう一回頼んで、「いやとんでもないもう16時間、絶対止めて帰る」。と言うのはね、そう言う所は誰もが失敗が怖くて、恐ろしくて来ないわけです。トロントではね定期が一つ一万円でしょ。そこは街の超中心で、もう行列だから！

今は違うけれど、なんでも機械化、予約で買えるけれど。それちょっと集中が間違えば、パラパラパラと数十万円無くしちゃうからね、自分のお金です。だから誰もやりたくないのです、やっぱりそう言う時は直前に病欠、病気、行けない。私は禅やっていたからね、何とか間違い無に终えます。私の家に緊急で電話かけてくる、「お願いするから、来てくれ来てくれて」「じゃーひとつだけ」もう大喜びで「よしよしよし」というわけ、もうこれで。

私は残業するのは会社を助けるために行くくらいであって、お金が欲しいから行くわけではないわけです。まあ人助けという事で行って、そうしたらもう喜んで「もう一つやってくれ、お願い」「いやあ」「頼む」と、しかたないけど、OKと。もう本当ですよ、数千万のお金売り上げるのだから間違いなく、パンパンパンパンとタッタッタッタ。やっぱり凄い集中力がいる。やはりそういうところでは座禅していたから、結果出すわけです。

いや不思議、文句一つもなし。そうしたらもう会社で噂になってね、ライジングスターが出てきた。スターが出てきたと、そんな私はスターになるつもりもないし。まあそう言うところです。だから退職する時もすんなり何の問題もなく、働いている通りのお金もちゃんとくれて、退職した後もどんどん支給が上がって行くわけだね。考えられる？考えられない私も。

眼、耳、鼻、舌、身、意を使って、自然を深く観るから心の目線が出て来る

まあそういう事で。その方向でズーッとやって、やっぱりお釈迦様にお使いする事が出来るから、こうして皆様来て下さって、特に現代はね、現代の魔病が流行ってしまって、この魔病で自我、アッタが強烈なのですよ。自分が正しいという思いがすぐに出てくるから間違いなく、それはそうだと思うけれど、教えられていれる情報が全部駄目なのですよ。だから本人は間違った社会でその通り間違い無くしても、間違った情報だから正しくものが見えない。そこを言っているわけです。

それを観るにはやっぱり実際の家を建てるとか、仕事をするとか、野菜を育てるとか、手を動かせばこの五感、五蘊の眼、耳、鼻、舌、身、意を使うから心の目線がでてくるでしょ。それにプラス科学、数学とかそういうものが、どこまで嘘をついているかという事も研鑽していかなければ、丸呑みもうそれでお終い。それが嫌だったら山奥に入ってじーっとしていれば、自然が教えてくれるのです。

だからロスアラモスといったら、アメリカで最高の研究所なのですよ。そこでちゃんと新しい事を実際にやる人は、勉強を何もしていない、山奥に住んでいるその人が来て実験の方法をちゃんと教えるわけです。本では出来ないわけ。それで6か月電磁波のエレクトロン、バンバンバンバンと飛ばしても、本でやっている大博士は出来ないわけ。彼がやらせたら、ぴゅっ、ぴゅっ、ぴゅっ、と出来るから、もう6か月閉じ込めてそればかりやらされる、もう嫌だから家に帰りたいと。

まあそういう事で、やっぱり自然を深く観れば、そういう超サイエンス、日本では想像できない、原爆を作る所だからね。ロスアラモスと言えば最高級、その本当の実験している人の話、それで83歳になるのだけれども、お話したらツーカーで彼が私の事が分かるわけです。彼もびっくりしてこういう人がいるのかと。仏教とはそういうものなのかと。本当にびっくりしてね。自分はもうロスアラモスの究極の実験所にいて、もうアインシュタインとかそういうトップクラスの仲間に入っているから。それで学校に行くのも

もう何時間もかかってね、自然の中で過ごしていたと。だから自然の秘密が分かっているわけです。

それで究極のところは自然の秘密の所を観たいわけですね、ロスアラモスでも。それで彼を使って「君は一体何を、どういう事の専門家？」「あの磁石です」と。この磁石が秘密なわけです。それでこの宇宙と密接に関係しているわけですね。

それが法随観をやって行けばすぐにその意味が分かるわけです、観ているから。だからもう彼がびっくりして、その究極の所を話すからダッダッダッダと。宇宙の創生から、出来始めから。宇宙工学、宇宙のあれ全部嘘。だからそういう究極を頭に植え付けられたら、それで大事なお釈迦様の事を勉強したらこれはとんでもなく、いつまでも真っ黒けの世の中で本人も駄目、社会も駄目。そして明治維新で 18 歳 20 歳の西郷隆盛氏が日本の政権を取ったみたいな事になるわけですね。

まあ東洋もそれにやられて寸断されて、今は明るい光が出てきたけれど、何とかこれからここが安定すれば、世界も安定すると思いますね。だから先は前途洋々たるものですから、後は一生懸命本当の法を受け取るように、今皆さんはどんどんどんどんそこで修業されているから、惑わされないように、これをやって行けば、死から生に向かう時にね、ウパダナ(転生)の時に必ずご褒美が来ます。

これをやらないで正式に勉強しなかった場合には、まったくどこに行くか分からない。頭にはあるけど、そう思ってもそう言う世界は無いのだから。観れば分かるけれど。

[Knowing is Seeing. Seeing is Knowing.] 自分で歩むしかない

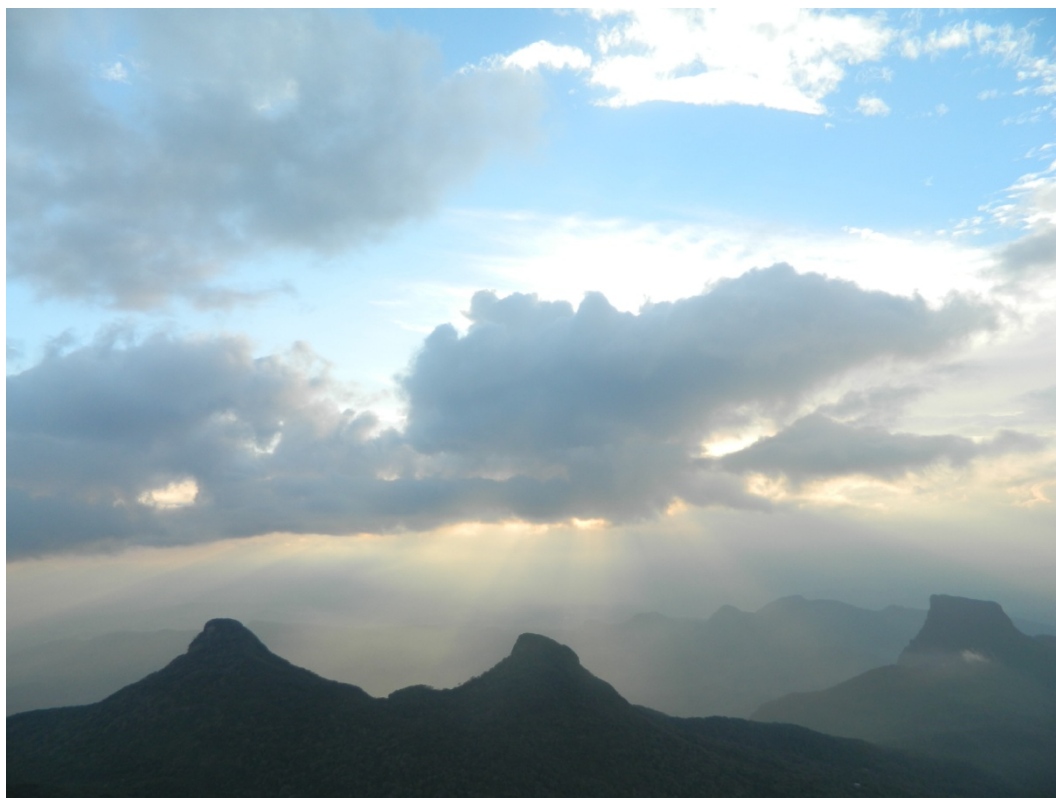
だからパオセヤドーがね、Knowing is Seeing. Seeing is Knowing. 観る事が知識であり、知ると言う事は観る事である、observation オブザベーション、ソクラテスと一緒に、それはお釈迦様は究極の、心の中を観るから、これは凄い事。

それで一番びっくりした私がパオに行って、映画館みたいに心の中にダーッと、そのありとあらゆる情報が有るのです。その中の一つを取れば、ある時の私の一生が観えるわけ。そういうシアターが心にあるわけです。図書館がある。一回一回の一回一回の人生が無量のごとく。だからこういう中で法に出会えなければ、やっぱりヒマラヤの山奥歩けば、滑らして落ちる事もあるので、早く法を学んで涅槃に行きなさいと。そう言われてその通りだと思う。凄いよ、本当にコンピューターみたいな本当に。架空現実、仮想現実。

まあそういう事で、ある意味から見れば面白いけれどね、それをズーッと見ている人達は、遠くから見れば、中に入っている人は全く分からないから。

まあそういう事で、これが現実の私たちの世界なのですよ。ありとあらゆる所が、究極の本当の事を知っているのは、ほんの少しだけでね、どこでも企業秘密とか言って

ね、絶対出さないですね。それも本当の丁度ちょっとした事だけれども、実験しなければ分からない。それを出さない。だから何でも巧の師匠についてそこ何十年もしてその技を盗み取る。絶対に教えないですよ、教えたらもう甘やかして成長しないから。教えないと言うところが良いのですね。仏教も絶対に手取り足取り教えない。そこは自分で解決しなければいけない所で。山は見せるけれどここだよと、自分で歩かなければいけない、と言う。



エクアドルの山頂より

水源禪師法話集 92

(2018 年 5 月 11 日 大阪合宿 1 日目)

2019 年 2 月 20 日発行

編集兼発行 一乗禪の会